

3 京都府の農業集落排水

(1) 農業集落排水事業のあらまし

農業集落排水事業は、農村部において各農業集落の形態に適した小規模分散型の汚水処理施設として、汚水を安定して効率よく処理し、農業生産の改善、農村の快適な生活環境の創出、豊かな水環境の回復による「美しい快適なむらづくり」を実現すること、処理水の再利用と併せ、発生する汚泥を農地に還元し、循環型農村社会を構築することを目指している。

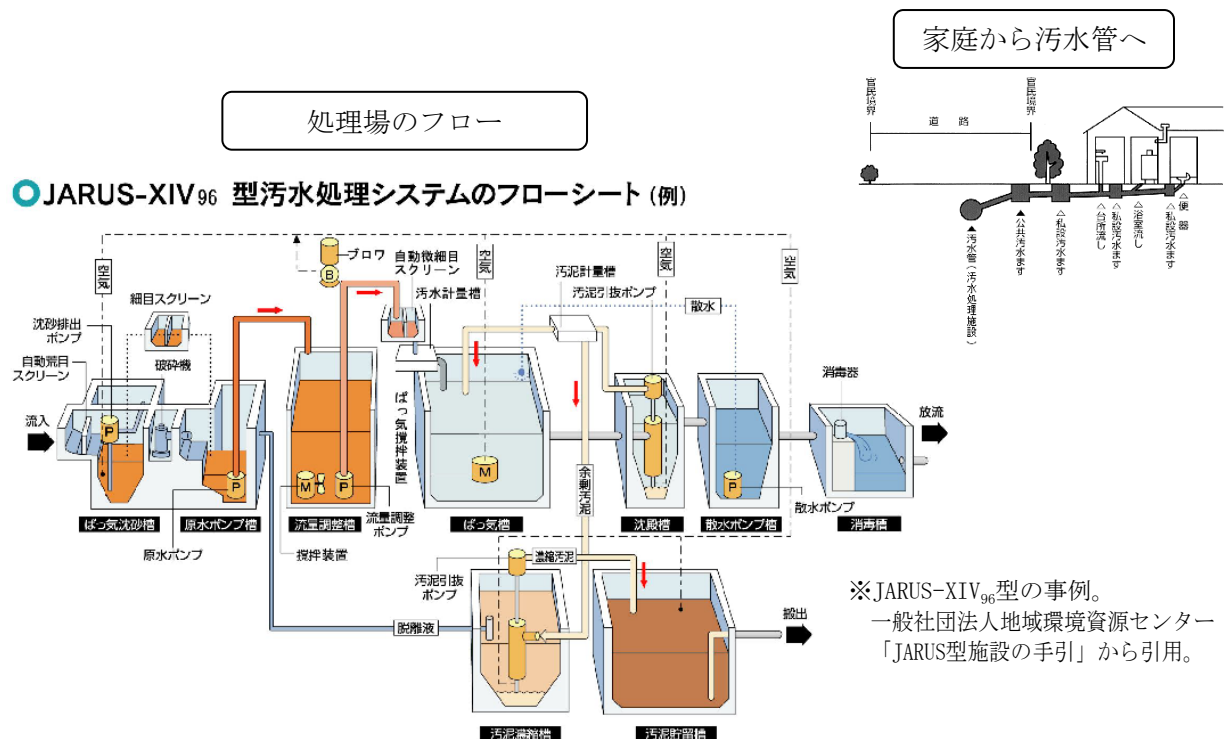
府内では、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、亀岡市、京田辺市、京丹後市、南丹市、京丹波町、与謝野町の10市町で農業集落排水事業を進め、平成26年度には府内の全計画地区の整備が完了し、現在、91処理場で供用開始し、処理人口は約4.3万人に達している。

また、福知山市（旧夜久野町域）や亀岡市ではコンポスト施設を導入し、集排汚泥を堆肥化して資源循環が図られている。

今後は、老朽化した施設について、ストックマネジメントの導入により施設の長寿命化を図りながら、建設費・維持管理費の低減に努めるとともに、集落人口の減少等の社会環境の変化に対応し、公共下水道への接続や周辺施設との統廃合等を検討の上、計画的に改築更新を進めていくこととしている。

(2) 農業集落排水のしくみ

下水道と同様に、家庭の台所・トイレ・風呂等から排出される汚水は、家庭の排水設備から汚水ますに流れ込み、道路下に埋設された污水管を通じて汚水処理施設へ流入し、微生物により分解処理された後、水路や河川等に放流されている。



農業集落排水処理場（綾部市東八田処理場）



外 観



操 作 室

（3）農業集落排水普及率

（平成28年3月31日現在）

市町村名	計画区域人口(人)	処理人口(人)	普及率(%)	接続人口(人)	接続率(%)
京都市	512	512	100	463	90.4
福知山市	9,329	9,329	100	8,921	95.6
舞鶴市	2,028	2,028	100	1,697	83.7
綾部市	4,646	4,646	100	4,039	86.9
亀岡市	8,588	8,588	100	6,725	78.3
京田辺市	647	647	100	632	97.7
京丹後市	6,887	6,887	100	5,851	85.0
南丹市	5,594	5,594	100	5,182	92.6
京丹波町	4,705	4,705	100	4,417	93.9
与謝野町	246	246	100	167	67.9
合計(京都市を除く。)	42,670	42,670	100	37,631	81.9
合 計	43,182	43,182	100	38,094	88.2

注) 普及率＝処理人口／計画区域内人口

注) 接続率＝接続人口／処理人口